

来年度以降の対面授業について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年11月3日）

来年度の授業形態について質問させていただきます。

仮に新型コロナウイルスの感染拡大状況が来年度も現状のままであり、緊急事態宣言再発令などの緊急措置がない場合、来年度以降の授業は対面で行われるものが増える予定、あるいはほとんど全ての授業が対面になる可能性がありますでしょうか。

私は今年度契約していた下宿先を、一度も住まないままこの秋に解約し、今年いっぱいには実家でオンライン授業を受けることにしましたが、来年度以降、対面授業や、そのほかゼミでの対面での活動、サークルなどの課外活動が増えるのならば、来年度もう一度改めて下宿先を探したいと考えています。その参考にさせていただきたいので、大学は対面授業再開を前向きに検討してくださっているのかどうかといった、今後の方針だけでも、教えて下さるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

【回答】（回答日：2020年11月10日）

（回答者：教育推進・学生支援部教務企画課）

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、来年度の授業方法については、現時点では未定です。しかし、文部科学省では「大学等における本年度後期等の授業の実施と新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について（周知）」（令和2年9月15日付け）を国立大学に発出し、地域の感染状況や、教室の規模、受講者数、教育効果等を総合的に考慮し、学生の希望等を踏まえつつ、感染対策を講じた上での対面授業の実施を検討することの周知を行っており、対面授業を推進する姿勢です。

本学でも可能なものは、対面での授業の再開を進めて行くこととし、後期授業では少しずつ対面授業が増えていますが、ここ数日間の拡大傾向を考慮すると今の時期に来年度のことを決定することはできません。対面授業実施については、学生が安心して学業に専念できる学修環境を確保することが優先すべき課題です。このことも調整しつつ、来年度の予定をできる限り早い時期に通知します。